

わがまちを守る消防団員

火災や風水害が発生したとき、いち早く現場に駆け付け、被害を最小限に食い止めるために活動する消防団。

現在、古河市消防団には約400人の団員が所属しています。普段はそれぞれの仕事に就きながらも、有事の際は昼夜を問わず地域のために活躍する、使命感に燃える誇り高き「マチノマモリビト」です。

ぜひ一緒に、住み慣れた地域を自分たちの手で守っていきませんか。
【問】防災交通課(総和庁舎) Tel.92-3111



放水訓練



機械器具点検(春季点検式)



月の輪工法(二市一町合同水防演習)

祝 古河市消防団が県大会で優勝!

11月25日、茨城県立消防学校(茨城町)で行われた「第26回全国消防操法大会茨城県代表選考会」で、古河市消防団が優勝しました。

出場した第11分団の皆さんは、日頃の鍛錬の成果を十分に発揮し、2位に20点以上の大差をつける堂々の栄冠。来年秋の全国大会への切符を手に入れました。

今後のさらなる活躍を期待します。



国際友好交流都市 中国三河市教育交流考察団が 古河市を訪問

国際色豊かなまちづくり・人づくりのため、古河市と国際友好交流都市を締結している中国河北省三河市。11月26日から30日にかけて、王鳳海団長(中国共産党三河市委員会副書記)をはじめとする8人の教育交流考察団が古河市を訪れました。【問】企画課(総和庁舎) Tel.92-3111

三河市はどこ?



三河市との交流のあゆみ

三河市は古河市の5倍と広大な面積で、北京市中心部から東へ58kmのところにあります。人口は古河市の約5倍の65万人。近年は海外企業を積極的に誘致しており、経済成長の著しい都市です。
国際友好交流都市締結のきっかけは、平成6年に開催したアグネス・チャンさんのチャリティーコンサートで集まった募金を寄付したことでした。その後、平成11年に総和町と三河市が国際友好交流都市を締結し、平成18年に合併後の古河市と新たに締結しました。

日本文化や先進技術を感じた市内視察



中学校見学

古河中等教育学校では授業風景を見学し、中学から高校まで一貫した特色ある教育について熱心に視察。

総和中学校では、吹奏楽部やオーケストラ部等の活動を見学し、迫力ある演奏に感銘を受けていました。



日本文化体験

日本の伝統文化である茶道・華道・琴・和服着付けの体験を行いました。

古河市国際交流協会の会員のサポートのもと、日本の文化に触れた考察団のメンバーは、作法などの奥深さに驚いていました。



工場見学

積水ハウス株式会社古河工場で、地球温暖化や生態系問題、環境資源問題等を学ぶ「エコ・ファーストパーク」を見学。

トモエ乳業株式会社では、衛生管理の行き届いた製造ラインや日本で唯一の牛乳博物館を見学しました。